

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 (変更)				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県日向市財光寺1193番地 南日本ハム株式会社				
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	代表取締役 社長 徳丸 四郎				
主たる業種	09 食料品製造業				
事業概要	畜産加工品及び副産物の製造販売				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	30年度～		34年度		
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度② (34)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量	13,164 t-CO ₂	t-CO ₂	13,033 t-CO ₂	▲1.0 %
	原単位の排出量	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	%
原単位の考え方					
目標達成のための基本方針	34年度までに 1% 以上の削減目標				
目標達成のための推進体制	・施設環境室会議 (月/回) 課長及びリーダー出席 ・ISO推進者会議による削減効果検証等				
目標達成のための措置の内容	蒸気漏れ箇所特定し早期修理 蒸気とラップ診断及び交換 冷凍冷蔵設備更新時の高効率機器への変更				
特記事項					

備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。

2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。